

まちなきこり人育成講座

第1回レベルアップ研修会活動報告

作成：清水 環 平成24年7月20日(木)

1. 開催場所 京都：芦生原生林、福井：鋸谷さんの施業山林
2. 活動日 平成24年7月7日(土)、8日(日)
3. 参加者 蒲田、大石、高崎、瀧口、瀧口、林、清水、舟橋、上林、岡島、松永
4. 内容

芦生は、京大の研究林です。朽木のほうからブナ林を目指して以前よく訪れた者にとってはかなり状況が変わっていました。許可証を申請しなければ入林できません。食事も付いて山荘が案内するガイドがいると車で奥地まで入れます。京大のフィールド所長は「グリーンツーリズムの先駆けになるのが夢」と語っておられました。来年度以降にリベンジです。

芦生には10時ごろ到着し歩き始めましたが、雨がひどく上記のような事情もありそこそこに引き上げました。

夕方、福井県高浜町の城山荘着。一部は海岸とその周辺植生を楽しみ、一部は大いに懇親で盛り上がりました。今年度の育成講座から参加されたお二方もすっかり馴染んでいただけたものと思われまます。

翌8日は薄曇りで、鋸谷さんのご自宅兼「森と木の研究所」でお話を伺っていた時には肌寒いくらいでした。朝9:00にお邪魔し、午前一杯はパワーポイントを使った講義。午後からは、鋸谷さんの施業する山林を2か所見せていただきました。



林道の法面をこのような傾斜にするのは…？

詳しくは別紙レポートにて！

やはり長年森のことを考え抜いてこられた方のお話は聞きごたえがあり、参加者全員、「聞き漏らすまい」と聞いていたので、1日があっという間でした。常に真剣に向き合っているプロに直に話を聞くのは大切なことだと思いました。

そして、プロにしろアマチュアにしろ、一つの方法にもさまざまな意見や見方がありますが、教えを乞う側は、いろんな方にたくさん学んでいく中で自分で納得し改めて「発見」していくしかないのだな、と思いました。

以上